

競 技 注 意 事 項

1. 競技規則について

本大会は2026年度日本陸上競技連盟競技規則および競技会における広告及び展示物規程ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。なお、競技用靴については、審判長および競技役員はいつでもシューズチェックをすることができ、競技者はその指示に従わなければならない。

※ 競技規則 TR5.2 及び競技用靴に関する規程を参照すること。

2. 練習について

①練習は、雨天練習場または公園内で行うこと。なお、雨天練習場を使用する際は、走る方向を一方通行とし、危険防止に努めること。(補助競技場は改修工事のため使用できない。)

また、競技場バックストレートを下記の時間帯のみ練習に開放する。

1日目(2日)・・・12:00～14:00 2日目(3日)・・・12:00～13:30

利用する際は、バックスタンド前の跳躍競技やフィールド内の投てき競技の動向に十分注意すること。

②フィールド競技の練習は、招集完了後、競技役員の指示に従って行うものとする。

(フィールド競技の競技者は招集完了時刻以前に、フィールド内に入ることはできない。)

②競技場での練習は、トラックのみ競技場開場時間から競技開始40分前(両日とも8:20)まで使用可とする。

③練習中は、各個人で事故の防止に努めること。なお、練習中に発生した疾病・傷害についての応急処置は行うが、以後の責任は負わない。

以上 監督・顧問・キャプテンは、チームに徹底させること。

3. 招集について

①招集所は、第4ゲート付近の場外に設ける。

②各種目の招集開始時刻・完了時刻は、プログラムの競技日程欄に記載されている。

③招集の手順

(ア)競技者は、招集開始時刻までに招集所で待機し、競技者係の点呼を受ける。その際アスリートピブス、競技で使用するシューズ、商標等の確認を受けること。

(イ)代理人による招集は一切認めない。ただし、2種目以上を同時刻に兼ねている競技者は、第1種目の招集開始時刻前に、所定の「2種目同時出場届(用紙は招集所に準備している)」を招集所に提出し、競技者係の指示を受けること

(ウ)招集完了時刻に遅れた競技者は、出場する意思がないものとみなし処理する。

④リレー種目について

(ア)「オーダー用紙(用紙は招集所で準備している)」は、各ラウンド(予選・決勝)ともに、招集完了時刻の1時間前までに、競技者係まで提出すること。「オーダー用紙」の提出がない場合は、出場する意思がないものと見なし処理する。

(イ)出場メンバー全員が点呼を受けること。(他種目に出場している場合は代理人可)

⑤招集所および競技エリア内にビデオ装置、携帯電話、スマートフォン、タブレット等の電子通信機器を持ち込むことはできない。

⑤招集所から競技場所への移動は、競技者係の誘導に従うこと。

⑥その種目をやむなく欠場する場合は、招集開始時刻までに「欠場届(用紙は招集所に準備している)」を競技者係に提出すること。

4. 競技について

①トラック競技の予選のレーン順およびフィールド競技の試技順は、すべてプログラム記載左側に示された番号順とする。なお、準決勝以降の組み合わせは、記録・情報処理員(番組編成員)が行い、発表する。

②競技結果については、場内スクリーンに表示し、アナウンスで発表した時点を正式発表とする。

③スパイクピンの本数は、11本以内とし、長さは9mm以下のものを使用すること。ただし、走高跳・やり投については、12mm以内とする。

④アスリートビブスは、ユニホームの胸と背に確実につけること。ただし、跳躍種目に出場する競技者は胸部または背部だけでよい。

⑤不正スタートについては、一度の不正スタートでもその責任を有する競技者は失格とする。

⑥トラック競技の短距離種目では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。

⑦下記種目には、制限タイムを設定する。最後の周回に入っている走者以外は制限時間でレースを打ち切る。

男子 5000mW 35分00秒

⑧走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

男子走高跳 1m60(練習) → 1m65(最初) 5cmごと 1m90以降 3cmごと

女子走高跳 1m25(練習) → 1m30(最初) 5cmごと 1m55以降 3cmごと

男子棒高跳 3m30・4m20(練習) → 3m40(最初) 20cmごと 4m00以降 10cmごと

女子棒高跳 2m30・3m00(練習) → 2m40(最初) 20cmごと 2m60以降 10cmごと

⑨三段跳の踏み切り位置は次の通りとする。

男子 12m00 女子 10m00

⑩県外登録競技者の競技については、トラック競技で予選のある種目は予選のみ、フィールド競技で高さの競技を除く種目は、3回試技とする。

5. 競技用具について

やりの検定は、競技開始 80 分前から 60 分前の間で第 2 ゲート横器具庫前にて行う。

6. 表彰について

各種目 3 位までの入賞者は、正面玄関前の T I C にて賞状を受け取る。ただし、国スポ選手選考種目(少年)は表彰しない。

7. その他

①競技場の開門は、2 日間とも 7 時 45 分とする。

②競技者・競技役員・競技補助員以外は、競技エリア内に入ってはならない。また、競技役員の指示がない限り本部前の通行は厳禁とする。

③更衣室の使用は、更衣のみとし使用後は速やかに退出すること。また、更衣室の清潔保持に努め、ゴミ等は必ず持ち帰るとともに私物は一切置かないこと。

④応急処置を要する場合、及びその他健康上の問題が生じた場合は、競技役員に申し出て救護室を利用することができる。また、競技場内での疾病、傷害などの応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。

⑤感染症等の予防対策は、各自で必要に応じ講じること。

⑥チーム(学校)の控え場所の清掃は、各自確実に行い、ゴミは持ち帰ること。

⑦貴重品・荷物類は、各自・各チーム(学校)で管理し、盗難には十分注意すること。

⑧個人情報の取り扱いについて

(1)本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用しない。

(2)出場エントリー完了により、上記(1)の取り扱いに承諾を得たものとし、氏名・所属・記録を紹介する。また、本大会が認めた報道機関に公表する。

(3)本大会が認めた報道機関が撮影した写真等が、新聞・ホームページ等で公表されることがある。

⑨和歌山県登録者で、今大会6位までの入賞者は近畿選手権大会(9月5日～6日、場所：紀三井寺公園陸上競技場・和歌山)に推薦することができるので、出場を希望する者は、下記の方法により申し出ること。ただし、和歌山県選手権大会(7月10日～12日)入賞者を優先するので、推薦できないこともある。また、国民スポ選手選考種目(少年)は対象外である。

○近畿選手権に出場を希望する者は、正面玄関受付にて配布している「推薦申込用紙」に必要事項を記入し、大会終了後までに必ず提出すること。なお、参加料については和歌山県選手権大会時にその出場の有無を確認の上徴収する。